

#医学書院の新刊(雑誌)

本欄で紹介した書籍は、読者アンケート(p.976)にご回答いただいた方に、抽選でプレゼントいたします。



『medicina』54巻4号(増刊号)

総合内科医の必修臨床問題 182 問

『medicina』編集委員会=編

岡崎仁昭=編集協力

本体 7,200 円 + 税 / 医学書院 / 2017

今月は、話題の雑誌も 3 誌ご紹介いたします。

総合内科医資格認定試験受験者にとって、膨大な過去問をすべて解くのは至難の業。本号では必修と思われる臨床問題 182 問を掲載。消化器、循環器、呼吸器から救急に至るまで、各項を気鋭の専門医が編集。雑誌の強みを生かした最旬の情報も交え、より鮮度の高い問題集となっている。受験生はもとより、有資格者も苦手分野の補足として重宝する 1 冊。



『呼吸器ジャーナル』65巻1号

呼吸器画像診断——エキスパートの視点

藤田次郎=企画

本体 4,000 円 + 税 / 医学書院 / 2017

2017 年 1 号から『呼吸と循環』誌を全面的にリニューアル。呼吸器／循環器それぞれに特化した季刊誌として刊行。

『呼吸器ジャーナル』の第 1 号は、昨年まで本誌に「診療の勘と画像診断力を鍛える—コレクション呼吸器疾患」を連載された藤田次郎先生（琉球大学医学部附属病院病院長）による企画。呼吸器画像診断のエキスパート医師は、読影をどのような視点で行い、鑑別診断を行うのか。日常診療で遭遇する頻度の高い疾患を例に学ぶ。



『循環器ジャーナル』65巻2号

心電図診断スキルアップ

池田隆徳=企画

本体 4,000 円 + 税 / 医学書院 / 2017

『呼吸器ジャーナル』同様、『呼吸と循環』誌から生まれた『循環器ジャーナル』の第 2 号。企画は池田隆徳先生（東邦大学大学院医学研究科循環器内科学）。

執筆陣は、普段から若い医師やナースあるいはコメディカルに心電図・不整脈をわかりやすく教えているこの領域のエキスパート。読者のオープン的な立場で、読者が知りたいこと、聞きたいことを漏れなくカバーする。